

ドーム型ワイヤレス対応
ネットワークカメラ
CNW3CDF1

このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用の前に必ず取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

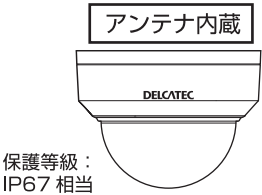
Dサポ!(製品に関するお困りごとの解決!)および
設定ガイド(製品の詳しい設定方法)をご利用ください

◆Dサポ!
https://qa.dxantenna.co.jp/faq_detail.html?id=3057



◆設定ガイド
https://www.dxantenna.co.jp/product/item/manuallmg/CNW3C.pdf





保証書付 取扱説明書

ご注意 この製品は犯罪防止システム品ではありません。空き巣、強盗、変質者の侵入等の犯罪による損失、損傷等が発生しても、当社は一切責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

付属品

- 取付ネジ (3.5×25mm) ×3本 (予備用1本含む)
- コンクリートアンカー ×3本
- 穴あけ用型紙 ×1枚
- 防水対策用部品セット ×1袋
- トルクスレンチ ×1本
- ACアダプター ×1個
- 取扱説明書 (本書) ×1部

安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

	一般的な 注意事項		一般的な 禁止事項		電源コードを抜く		機器の 分解禁止		接触禁止		ぬれ手 禁止		指示を 守る
--	--------------	--	--------------	--	----------	--	-------------	--	------	--	-----------	--	-----------

警告 この内容を見ずして、誤った取り扱いをすれば、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 万、ACアダプターを落としたり、破損したりした場合、ACアダプターをACコンセントから抜いて販売店に連絡する**
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- ACアダプターをACコンセントから抜くときは、コードを引っ張らない**
コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。必ずACアダプター本体を持って抜いてください。
- ACアダプターは、風通しの悪い場所で使用しない**
風通しを悪くすると、内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。
・押し入れ、本箱・天井裏など、風通しの悪い狭いところに押し込む
・テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置いたりする
・布や布団でおおったり、包んだりする
- 本製品を移動する場合、必ずACアダプターをACコンセントから抜く**
コードが傷つくと、火災・感電の原因となることがあります。
- 乳幼児の手の届く場所に付属品などを置かない**
乳幼児が付属品などを飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- ぬれた手でさわらない**
感電の原因となります。
- ACアダプターは、ACコンセントに根元までしっかりと差し込む**
すき間があるとゴミがたまり、火災の原因となります。また、ACアダプターは定期的にACコンセントから抜いて掃除してください。
- 雷の発生が予想されるときは、前もって、ACアダプターをACコンセントから抜く**
落雷によって、火災の原因となることがあります。
- 雷が鳴り出したら本機や接続ケーブルに触れない**
感電の原因となります。
- 屋外コンセントは、防水ケースを使用する**
ACアダプターは防水仕様ではありません。漏電や感電の原因となります。
- 土中埋設配線する場合は、土中での接続はしない**
絶縁劣化により、感電の原因となることがあります。
- 土中埋設する場合、ケーブルや配線材などは、電線管などを使用して防水処理をする**
感電の原因となることがあります。
- 電源 (AC100V) を入れたまま配線工事をしない**
火災や感電の原因となります。
- 雷のときは配線工事をしない**
感電の原因となります。
- 本製品を壁面に取り付けて使用するときは、堅固・確実に取り付ける**
不安定な場所、振動の多い場所、強度の弱い壁 (石膏ボード、ALC (軽量気泡コンクリート)、コンクリートブロック、ベニヤ板など) には取り付けしないでください。落下により、けがの原因となります。
- 長期間使用しないときは、安全のため必ずACアダプターをACコンセントから抜く**
火災の原因となります。

- 次の場所に設置しない**
・強度の不足する場所、不安定な場所
落下や転倒によるけがの原因となります。
・継続的に振動が発生する場所 (工事現場など)
落下や転倒によるけがの原因となります。
・人や車両の通行の妨げになる場所
ぶつかったり、接触したりして、けがや破損の原因となります。
・直射日光の当たる場所、熱器具の付近や高温になる場所、湿気やホコリの多い所
火災や感電、故障の原因となります。
・浴室やシャワー室、プールなどの湿気の多い所
湿気や湯気による故障の原因となります。
・塩害や腐食性ガスが発生する場所
取付部が劣化し、落下によるけがや事故、故障の原因となります。
・可燃性ガスが発生している場所
爆発によるけがの原因となります。
・可燃物のそば
・わらぶき屋根の軒下
・ベランダなど、洗濯物や布団などがカメラに触れる場所
・風により可燃物が飛んできてカメラを覆う恐れのある場所
火災の原因となります。

- コードをステップルなどで固定する場合は、被ふくが変形しないように固定する**
ショートや断線により、漏電、感電、火災、故障の原因となります。
- 分解や改造はしない**
感電・火災・故障の原因となります。故障した場合は、お買い上げの販売店、工事店、または弊社カスタマーセンターに修理を依頼してください。

警告 この内容を見ずして、誤った取り扱いをすれば、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 異常があるときは、すぐに使用をやめる**
次のような異常時は、ACアダプターをコンセントから抜き、お買い上げの販売店、工事店、または弊社カスタマーセンターに連絡してください。
・煙がでる、変な臭いがする
・異音が出る
・内部に水や昆虫、物が入った
・ACアダプターのコードや本体の外部が破損、劣化している
火災、感電、けが、故障の原因となります。
- 指定の電源で使用する**
・必ず本製品専用のACアダプターを使用する。
本製品に付属のACアダプターは本製品専用です。他の機器への流用および同梱以外の機器・ケーブルの使用はできません。他の機器のACアダプターや電源コードなどを使用すると火災や感電の原因となります。
・付属のACアダプターはAC100V (50/60Hz) コンセントを使用する。100V以外のコンセントに差し込むと、火災や感電、故障の原因となります。
- 設置、点検時は次のことに注意する**
・設置・配線・点検時は電源を切ってから行なってください。
・本体や部品、工具類を落としたり、強い衝撃を与えないでください。
けがや故障の原因となります。
・ケーブル類は正しく配置してください。
引っ掛けると落下や転倒によるけがや故障の原因となります。
・組み立てや取り付けのネジやボルトは、締め付け力 (トルク) 指定がある場合はその力 (トルク) で締め付け、堅固に固定してください。
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
・台風の後や積雪の後などは、取付装置に緩みや異常が生じることがあります。
点検はお買い上げの販売店または工事店にご相談ください。そのままにすると破損して、けがや故障の原因となります。
・カメラや取付装置などに乗ったり、無理な力を加えないでください。
落ちたりして、破損、けがの原因となります。

- 無理な力を加えたり傷つけない**
接続ケーブルなどを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものをのせたり、加熱したり (熱器具に近づけたり)、引っばったりしないでください。電源ケーブルなどが傷んだときは (心線の露出、断線など) お買い上げの販売店もしくは工事店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電などの原因となります。
- 取り付け後、確実に固定されているか、またときどきぐらつきがないかを確かめる**
固定が不十分な場合、落下によるけがや感電、故障の原因となります。
- 電源工事が必要な場合は、電気工事が行えるお買い上げの販売店または工事店に依頼する**
電気工事士の資格がない場合、電気工事を行うことは、法律で禁止されています。

注意 この内容を見ずして、誤った取り扱いをすれば、人が障害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- お手入れの注意**
ベンジンやアルコール、シンナーなどは使わず、乾いた布で乾拭きしてください。溶けたり、変形や変色の原因となります。
- 定期的に点検する**
取り付けが緩んだり、ネジが錆びたりすると、落下による破損、けがの原因となります。
- 取り付け工事には必ず2人以上で行ってください。**
落下による破損、けがの原因となります。

■無線電波についてのご注意

- ・本製品は無線LAN機能を搭載しておりますので、ワイヤレスでレコーダーとカメラを接続することができます。
- ・通信内容の傍受、不正利用、なりすましなどを防止するために、適切なセキュリティ設定（パスワード変更など）を行ってください。
- ・本製品の電波周波数帯は2.4GHzです。この周波数帯は、医療機器・電子レンジなどの産業・科学機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
- ・電子レンジ、デジタルコードレス電話、その他2.4GHz帯の電波を使用する機器（無線LAN、Bluetooth®対応機器、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機器など）の近くで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなることがあります。
- ・本製品を使用する前に、近くでこれらの無線局が運用されていないことを確認してください。
- ・万一、本製品と他の無線局との間で有害な電波干渉が発生した場合は、速やかに本製品の使用場所を変更するか、使用を停止してください。

memo

本製品の無線の電波について

2.4 DS/OF 4	2.4	：2.4GHz帯を使用周波数帯とする無線設備を示します。
	DS/OF	：変調方式がDS-SSとOFDM方式であることを示します。
	4	：想定される干渉距離が40m以下を示します。
――		：使用周波数帯の全帯域を使用し、他で運用されている周波数帯の回避が可能であることを示します。

- ・本製品は、電波法に基づく工事設計認証を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本製品を分解・改造することは電波法で禁止されています。また、本製品に貼り付けてある認証ラベルをはがしたり、改ざんなどは行わないでください。

不正利用を防ぐために

機器パスワードについて

- ・他人に見られたり、教えたりしないでください。
- ・第三者が本製品の設置・設定を行った場合は、必ず変更してください。
- ・修理依頼する場合は、本製品のパスワードを初期化してください。弊社では、ネットワークセキュリティに関する技術情報についてはお答えできません。利用権限のない無線ネットワークに接続しないでください。

免責事項

- ・弊社では不正利用された場合の責任は負いません。
- ・弊社が検証していない接続機器、ソフトウェアなどの使用により生じた損害に関しては、弊社では責任を負いません。
- ・本製品がお手元のない場所から問い合わせの際、本製品の接続や現象などの目視確認が必要な内容についてはお答えできません。
- ・ルーターのセキュリティ設定をする場合は、お客様ご自身の判断で行ってください。ルーターのセキュリティ設定により発生した障害に関しては、弊社では責任を負いません。また、ルーターの設定・使用方法などに関する問い合わせには、弊社ではお答えできません。
- ・本製品の故障や誤動作などの原因によって、正常に録画できなかった内容の補償、録画した内容の損失、直接および間接的損害につきましては、弊社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

■防水性能について

- ・本製品のカメラには、JIS保護等級IP67（耐塵・耐水性）相当の防水性能がありますが、水中では使用しないでください。
- ・本製品は気密性が高いため、急激な温度変化があった場合、一時的にカメラやセンサー部などの内部が結露する場合がありますが、故障ではありません。しばらくすると解消します。

■商標について

- ・GoogleおよびGoogleロゴ、Android、アンドロイド、Google Playは、Google LLCの商標です。
- ・QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- ・その他記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
- ・Microsoft、Windows は米国MicrosoftCorporation の登録商標です。
- ・そのほか、このマニュアルに掲載されている商品名／社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。
- ・本文中における® およびTM は省略させていただきました。

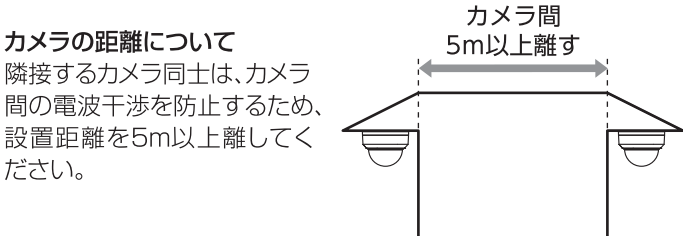


■本書について

- ・本書に掲載されているイラスト、図、説明文は、実際の製品の外観や機能と異なる場合があります。
- ・内容の正確性を期するように努めておりますが、技術的な誤り誤植がある場合があります。弊社ではそのような誤りに責任は負いません。
- ・不適切な操作によって生じる破損や損害は、弊社では責任を負えません。

■カメラ設置の注意

- ・他の機器からの温度変化や強い振動、電気ノイズの影響を受ける場所に設置すると、誤動作する原因となります。
- ・カメラを設置場所に固定する前に、仮設置の状態で映像が表示されることを確認してください。その際、カメラの取付方向や撮影範囲も併せて確認してください。
- ・設置の際は、直射日光や街灯などの光が直接当たって高温になることを避けるため、またレンズへの雨水付着を防ぐため、軒下などに設置することをお勧めします。



ご注意

カメラ間の距離5mの途中に、ルーターなどの無線LAN機器がある場合は、電波が安定しない場合があります。無線LAN機器からも離してください(本製品と接続するルーターを除く)。

■防水要件(屋外でLANケーブルを使用する場合)

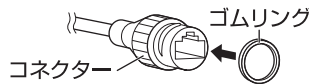
ケーブルは、下記の[防水対策用部品セットの取り付け]を参照して、防水処理を行ってください。不十分な防水処理が原因で装置が破損した場合は、使用者がその一切の責任を負うものとします。

memo

- はじめに、必要なケーブルをすべて接続します。
- LANケーブルの保護には防水加工をしてある部品を使用してください。
- 市販の自己融着テープと市販のビニルテープでケーブル末端部や接続部を保護してください。

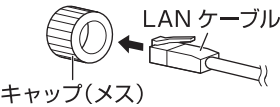
防水対策用部品セットの取り付け

1. ゴムリングをコネクターの奥までしっかり取り付けます。

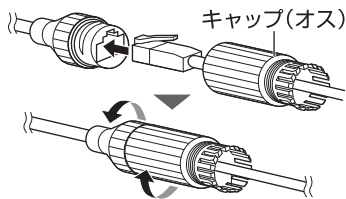


2. LANケーブルにキャップ（メス）を通します。

※LANケーブルは必ずブーツ（保護カバー）の無いものをお使いください。

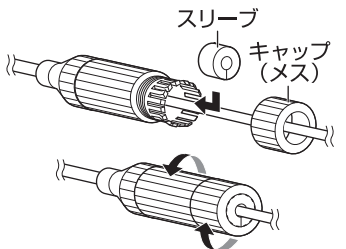


3. LANケーブルにキャップ（オス）を通し、コネクターにLANケーブルを接続してから、コネクターとキャップ（オス）の溝を合わせてしっかりと締め付けます。



4. キャップ（オス）とキャップ（メス）の間にスリーブを取り付けます。

※スリーブには切れ目がありますので上から被せて通すことができます。



5. キャップ（オス）とキャップ（メス）をしっかりと締め付けます。

6. (オプション) 防水処理が完了したら、ケーブルを防水ジャンクションボックス（別売）に入れます。

ご注意

- ・ケーブルコネクターは露出させず、水に触れないようにしてください。
- ・ACアダプターを配電ボックスに入れてください。

■microSDカードの挿入方法

本カメラはmicroSDカードに対応しています。microSDカードの挿入後はホットプラグをしないでください。カメラやmicroSDカードが破損する可能性があります。

memo

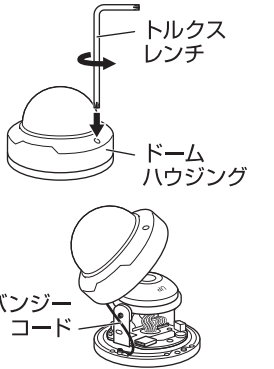
- ・microSDカードを利用してできる機能については、設定ガイドをご覧ください。

ご注意

- ・屋外に設置している場合、夏季に本製品内部が非常に高温となるため、耐久性の高いmicroSDカードを使用することを推奨します。

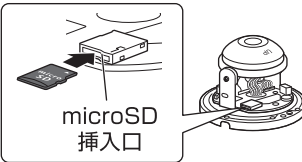
1. ドームハウジングを外す

本機を設置するにはドームハウジングを開ける必要があります。付属のトルクスレンチで右図位置の2本のネジを緩めて本体から外します。
※ネジはドームハウジングから外れません。
※ドームハウジングと本体は落下防止のため、バンジーコードでつながってます。



2. microSDカードを挿入する

microSDカードを下図の向きで挿入します。



■使用上のご注意

- ・本製品の使用は、日本国内のみです。海外では使用できません。
- ・停電などの外部要因によるデータの損失、その他の直接および間接的損害につきましては、弊社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・周囲温度0℃以下で使用した場合、レンズ部がくもったり、霜が付いたりすることがあります。
- ・カメラのレンズやセンサーには、直接手で触れないでください。故障の原因となります。汚れた場合は、乾いた柔らかい布で拭取ってください。
- ・専用アプリを使用してスマートフォンやタブレットで映像を見るときは、通信事業者とのご契約内容によっては通信料金が高額になる場合があります。ご利用の際はご契約の通信事業者へ確認してください。
- ・本製品の管理画面(WEBブラウザ) に対応しているOSおよびブラウザについては、下記URLまたはQRコードをご確認ください。
https://qa.dxantenna.co.jp/faq_detail.html?id=1100
- ・本製品は、クラウド録画サービス「antenna-eye」* (以下：antenna-eye) に対応しております (⇒4ページ)。
※録画データの保存日数に応じて月額プランを選択できます。
- ・さい。



■カメラの設置方法

以下は壁面取付または天井取付の場合の設置例です。
取付面に、カメラの重量を支える強度が十分であることを確認してください。
また、ドリルなどの工具類は事前に用意してください。

天井取付の場合

- カメラを取り付ける位置を決めて穴あけ用型紙を天井に貼り付け、穴をあけてケーブルを通します。
- 穴あけ用型紙の穴位置に、φ6～6.5mmのドリルで30mmの深さのガイド穴をあけます。
- コンクリートアンカー(付属品)2本をガイド穴に打ち込み、しっかりと固定されていることを確認します。
※付属のコンクリートアンカー3本のうち1本は使用しません。
- カメラを取り付けます。
天井とカメラのすべてのケーブルを接続し、ガイド穴に合わせて取付ネジ2本をドライバーで締めつけて、カメラを固定します。
※必要に応じて本体の切り欠きにケーブルを通して配線してください。
※付属の取付ネジ3本のうち1本は使用しません。
- レンズの方向を調整します。

水平方向に調整する場合は、レンズベース部分を回転させます(①)。

垂直方向に調整する場合は、左右の固定ネジを少し緩め、レンズユニット部の角度を調整します(②)。
調整後、緩めた固定ネジを締め付けてください。

レンズユニット部にある「UP」の刻印が、映像での上方向になるようレンズユニット部を回転させます。
- カメラの電源を入れ、映像を確認後、角度や方向等の調整が必要な場合は、手順5からやり直してください。最後に、ドームハウジングを取り付けます。

ご注意

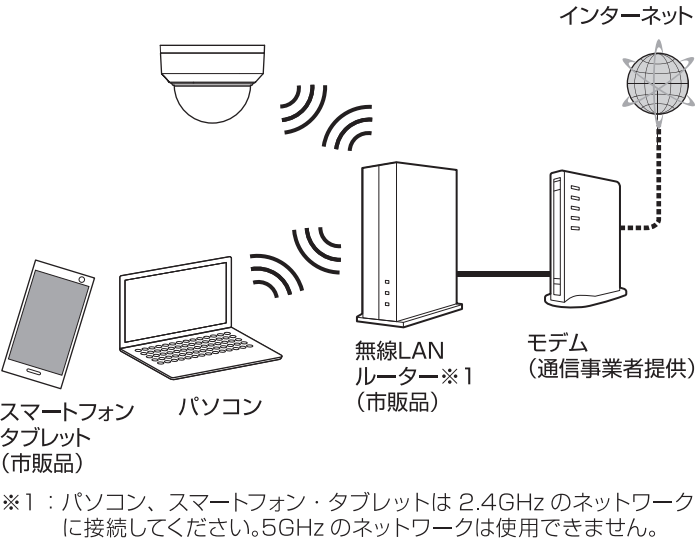
レンズベースやレンズユニットが回らなくなったら回転を止めてください。無理に動かすとレンズや可動部が損傷する可能性があります。

■インターネット回線に接続する

(本機と無線LANルーターをWi-Fi接続してください。)

本製品は、インターネットに接続し、antenna-eyeに登録することで録画データをクラウドに保存したり、ライブビューを遠隔で視聴することができます。

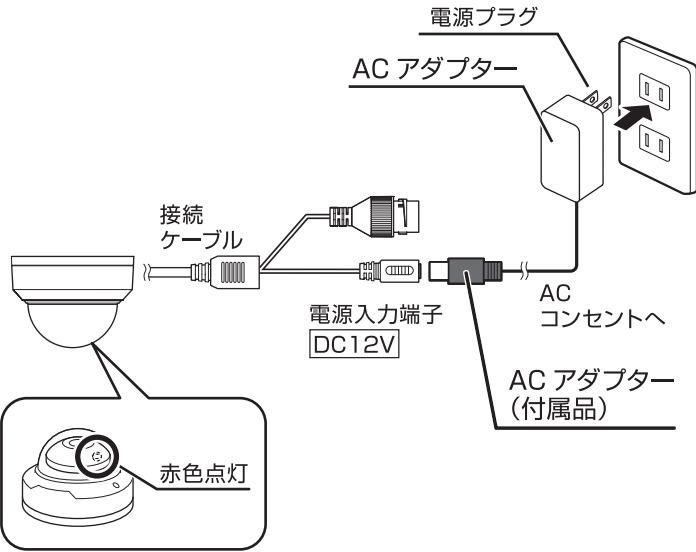
- インターネット環境およびネットワーク環境によって、接続機器や接続方法は異なりますので、ご使用の機器の取扱説明書をご確認ください。
- antenna-eyeへ接続した場合、カメラで撮影した映像が常にネットワークへ送信されます。
- 本製品をインターネット回線に接続するためには、下記の接続機器が必要になります。



重要 無線LANルーターを使用している場合、他のWi-Fi機器と電波干渉することがあります。本機とWi-Fi機器はできるだけ離して使用してください。

■ACアダプターを接続する

付属のACアダプターを接続し、カメラを起動します。



■antenna-eye について

antenna-eye の詳しい登録方法については、下記の URL よりご確認ください。

<https://antenna-eye.jp/help/>



■antenna-eye にカメラを登録する

ご使用になるスマートフォンまたはタブレットにインストールすることでカメラの映像を見ることができます。

(Web ブラウザ版は/パソコンを使用します)

- インターネット回線を確認する
(「■インターネット回線に接続する」を参照)
- サクラIDに登録する
「antenna-eye」をスマートフォンまたはパソコンでサクラ ID の登録をして、「antenna-eye」を開いてください。
以下の手順で本機を「antenna-eye」に登録してください。
(「■antenna-eye について」を参照)
- カメラを起動する
(「■ACアダプターを接続する」を参照)
- LEDの状態を確認する
カメラ起動後、LEDが赤色点滅するまで待ちます。
- カメラをネットワークに接続する
(無線LANルーターに接続します)
すでにネットワークに接続しているときは、手順6に進みます。

下記の URL にアクセスし、手順①～④を行ってください。
https://www.dxantenna.co.jp/product/wifi_qr_tool/wifi_qr_tool.html

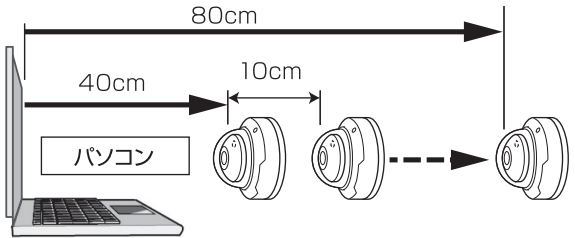


- ①接続する無線 LAN ルーターのネットワーク名 (SSID) とパスワードを入力します。
- ②「QR コード生成」をタップします。
- ③本製品で表示された QR コードを読み取ります。



1. 画面とカメラの距離は、約40cm離してください。
2. そのまま約10秒間保持し、QRコードを読み取ってください。
3. 読み取らない場合は、水平に後ろへ10cm移動して、同じように10秒間保持してください。
4. 読み取らない場合は、読み取るまで3(上記)を繰り返してください。

※画面とカメラの距離が約40～80cmの間でお試し下さい。



- ④無線 LAN ルーターに登録が完了すると、LED が消灯します。



6. カメラをantenna-eyeに登録する

「antenna-eye」のかんたんガイドの「カメラを登録する」を参照して登録してください。

memo

本カメラを「antenna-eye」に登録するときは、デバイス選択画面で「監視カメラ」を選択してください。

カメラを選択してください

監視カメラ

ウェアラブルカメラ

※「どこでもウォッチカメラ」は監視カメラをお選びください

決定

antenna-eyeへの登録可能時間は、LEDが点滅を開始(手順4参照)してから約5分です。約5分経過したときは、カメラのACアダプターを抜き挿ししてください。

antenna-eyeに登録できないとき

antenna-eyeに登録できないときは、登録するカメラがすでに他のantenna-eyeに登録されている可能性があります。すでにantenna-eyeに登録されているカメラを、登録することはできません。下記URLのアプリマニュアル (PDF) に記載されている内容に従い、登録されているantenna-eyeからカメラの登録を削除してください。
登録を削除すると、カメラが再起動します。
再起動完了後、再度antenna-eyeに登録してください。

アプリマニュアル (PDF)
antenna-eye取扱説明書

<https://antenna-eye.jp/help/>



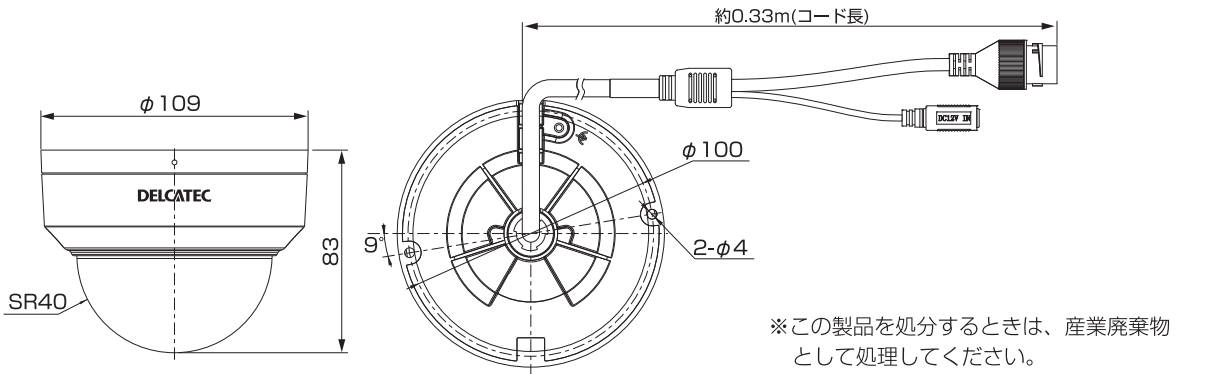
■規格特性（規格および仕様は改良により、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。）

品名	ドーム型ワイヤレス対応ネットワークカメラ
型番	CNW3CDF1
センサー	1/2.9インチ、CMOS
レンズ（mm）	2.8@F2.0
インターフェース	DCジャック × 1、RJ45（10/100Mbps） × 1、microSD（最大128GB） × 1、 内蔵マイク × 1、無線LAN（2.4GHz、IEEE802.11b/g/n）
信号方式	IP
画素数	最大200万画素（1920 × 1080）
画角（°）	水平：約101、垂直：約55
金具可動範囲（°）	—
レンズ可動範囲（°）	Pan：0～352、Tilt：0～70、Rotate：0～350
シャッター（秒）	自動/手動（1 ～ 1/100,000）
最低被写体照度（Lux）	カラー：0.01（F1.6、AGC ON）、赤外線照明 ON時：0
ノイズ除去	2D/3D
Day / Night	自動/手動
S / N 比（dB）	52以上
IR照明 / 照射距離（m）	自動/最大30
WDR	対応
対応コーデック	H.265+、H.265、H.264、MJPEG
ONVIF	Profile S、Profile G、Profile T
フレームレート（fps）	メインストリーム：最大30（1920×1080） サブストリーム：最大30（1280×720）
動作温湿度範囲（℃/%）	温度：－30 ～ ＋60、湿度：0 ～ 90（結露なきこと）
防塵 / 防水性能	【保護等級】IP67
電源（V）	DC12/PoE 非対応
消費電力（W）	最大4
筐体	アルミ合金、樹脂
寸法（mm）	109（φ） × 83（H）
質量（kg）	0.32

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。
この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

■外形寸法図（単位：mm）



※この製品を処分するときは、産業廃棄物として処理してください。

本製品の詳細設定については、下記のWEBサイトをご覧ください。
<https://www.dxantenna.co.jp/product/item/manuallmg/CNW3C.pdf>



■保証書

- 保証期間

製品の保証書または購入日が確認できる購入証明書（レシート、納品書など）に記載されている購入日より3年間、本製品を本規定に従い無償修理をすることを保証いたします。※消耗品は除く
- 無償修理

保証期間中、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い求めの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
- 適用の除外

次のような場合には保証期間中でも有償修理となります。

 - ①ご使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
 - ②お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
 - ③火災、地震、噴火、洪水、津波などの水害、落雷、その他の天変地異、戦争、暴動による破壊行為、公害、塩害、ガス害または、ねずみや昆虫、鳥などの動物の行為による損傷、指定以外の使用電源（電圧、周波数）や異常電圧による故障および損傷。
 - ④塗装の色あせなどの経年劣化や、使用に伴う摩擦などにより生じる外観上の現象。
 - ⑤用途以外（例えば車両、船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷。
 - ⑥製品の保証書または購入日が確認できる購入証明書（レシート、納品書など）を提示、添付されていない場合。
 - ⑦保証書にお買上げ年月日、お買い求めの販売店の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - ⑧譲渡品、転売品または中古品として本製品をご購入された場合。（リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む）
 - ⑨その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。
- 免責

 - ・データを取り扱う際はバックアップを必ず取って下さい。製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損等については一切保証いたしません。
 - ・本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
 - ・本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
- その他

 - ・保証書の再発行は行いません。
 - ・修理で交換された故障製品および故障部品の所有権は、弊社へ帰属とさせていただきます。
 - ・製品修理にかかる付帯費用（運賃、設置工事費、人件費）については、弊社は一切の費用負担を行いません。
 - ・有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
 - ・記憶媒体が搭載された製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶媒体が搭載された製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。
 - ・同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と、交換させて頂く場合があります。
- 有効範囲

本保証規定に基づく保証は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）

お 買 上 年 月 日	ご住所・ご店名
年 月 日	
電話（ ） -	

DXアンテナ株式会社

ホームページアドレス
<https://www.dxantenna.co.jp/>

(A4-v01d_01)

製品サポート窓口

① 右記の QR を読み取る
② 製品サポートサイトへ

※お問合わせの前に「よくある質問」もあわせてご確認ください。

WEB検索はこちら↓
Dサポ！ 1111 検索

サポートサイトへ接続します↑